

当院においてフォトンカウンティング CT で検査を受けられた方 およびそのご家族の方へ

—「新たに開発した造影不良症例に対する信号値処理を用いた コントラスト増強処理法の基礎的検討」へご協力のお願い—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学病院医療技術部放射線部門 本田 貢

1) 研究の背景および目的

臨床導入されたフォトンカウンティング CT (PCD-CT) には、高い分解能と高いコントラストを実現する装置ですが、造影検査において、一定の割合で目標コントラストを得られない場合があります。この研究では、目標コントラストが得られなかった場合に使用する事を想定した新開発のコントラスト改善処理の効果を評価する事を目的とします。

2) 研究対象者

2025 年 6 月 1 日～2026 年 6 月 1 日の間に岡山大学病院における PCD-CT で、脳腫瘍疑い、または頭部血管性疾患の検査のために頭部 CTA または頭部 CTA/CTV 検査を受けた成人患者さん 5 名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2028 年 3 月末日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

4) 研究方法

当院において PCD-CT で検査を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに、頭蓋内の血管の CT 値を計測します。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

1. CT 画像

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山大学病院医療技術部放射線部門 CT 室で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 二次利用

この研究で得られた情報を将来別の研究に用いる可能性はありません。

8) 研究資金と利益相反

この研究に対する資金調達はありません。また、利益相反はなく、その点を利益相反マネジメント委員会に申告しております。

私たちはこの研究によって特許を得る可能性があります。ただし、その権利は岡山大学に帰属します。研究対象者の方には帰属しません。

9) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院医療技術部放射線部門 CT 室

氏名：井上 智洋

電話：086-235-7717（平日：9時～17時）